ぱらボラ

96.9.20
第4号

発行：東灘・地域助け合いネットワーク
〒658　神戸市東灘区住吉東町2-3-28　東灘区役所中庭事務所
TEL 078-843-4029　FAX 078-842-2907
e-mail　tasukeai@mxb.meshnet.or.jp
http：//www1.meshnet.or.jp/~tasukeai/



コンテナ船を見学する。（96年8月28日撮影）

今月のトピックス（9月）

●六甲アイランドで「夏休みコンテナ船・ターミナル見学」開催される・・・・・・・★
●岡山県真備高校より先生2名生徒3名がボランティア体験学習に訪れる
●岩手県のボランティア小久保さんより花、野菜届き地域型仮設にお届けする
●東灘区ボランティアシンポジウム開催・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・★
●第4回東灘区内ふれあいセンター交流会行われる
●岸和田東ロータリークラブより中古コピー機が魚崎仮設ふれあいルームへ寄贈される
●（財）長寿社会文化センターより「ふれあいサロン」活動に助成金おりる
●区内福池小学校より中古ミシン10台の寄贈あり
●「広報こうべ」に当ネットワークのボランティア募集記事が掲載

活動レポート

◆「びっくり！」の連続
コンテナ・ターミナル見学会

8月28日（水）午後、六甲アイランドの日本郵船・神戸コンテナターミナルでコンテナ船の見学会があり、近くの仮設の方々が招待された。初めは小学校5年以上中学生までが対象だったが、夏休みの追い込みで申込みが少なくお年寄りも入れて32人が参加。

紹介ビデオを見たあと、屋上から神戸港を眺め、バスでターミナルの中をまわってコンテナ作業を見ることができたが、住宅の近くでこんな大がかりな作業が行われていることに皆さんびっくりしていた。最後に、荷役中の「ＮＹＫ・シーブリーズ」号をバックに記念写真を撮り、とても喜んでおられた。

今後も仮設の方々に喜ばれるイベントがあればいいと思う。

（ボランティア　　粂川雅代）

◆シャル　ウィ　ダンス？

昨年9月から六甲アイランド第六仮設ふれあいセンターで始めた「ふれあいダンス教室」も早や一年になりました。最初は教えるのも初めてなら、習う仮設の生徒さんや、ボランティアの方々もソシアルダンスは初めて。一体どのくらい続くのかと心配しながらのレッスンでした。やがて噂を聞きつけて、ベテランの方たちも応援に来ていただいたりと今やずいぶんレベルの高い教室になりました。「ダンス教室があるから仮設を出たくないわ」と言われる方もおり、本当にありがたく思っています。

4月から第五仮設でも始め、午前と午後に分けてやっています。12月にはクリスマス・ダンスパーティーを予定しています。ぜひご参加ください。

（ふれあいダンス教室／講師　三好純）

◆これからのボランティア活動とは？

9月7日、コープこうべ生活文化センターで開かれた東灘区ボランティアシンポジウムに会場設営スタッフとして参加しました。

改めて、東灘区内のボランティア団体の数の多さに驚きました。その中で、「東灘・地域助け合いネットワーク」は大変幅広い層のボランティアで支えあっている事、その他の団体も個性があり、特に「渦森台ふれあいのまちづくり協議会」は単にボランティア活動というより自分たちの手で福祉のいき届いたまちづくり、という目標をもたれているのに感心しました。今後は、私たち地域住民が自分たちで助け合い活動をしなければならないと思いました。

この日の発言の中で、車イスで来られた方の「途中の歩道で通行のさまたげだった自転車を移動してくれた、その行為こそがボランティアである」の言葉が印象に残っています。

（ボランティア　吉田幸子）

ボランティア訪問日誌から



買い物代行

「買い物代行」の依頼を受けて山本初恵さん（仮名・83歳）の仮設住宅へ伺うと、私も連れていって、と言われたので一緒に出かけた。ところが、足の不自由な方で杖をついて10メートルぐらい歩いては休憩、また少し歩いては休憩の繰り返しでなかなかお店まで進めない。また「私は血圧が192もあってね」といわれビックリ。一緒に行ったKさんが先にダイエーまで行き守衛さんに頼み、車イスを借りることができたので一件落着。無事、買い物をすませて帰ることができホッとした。　ご自分の体のことを考えないで、遠くまで買い物に連れて行ってと言われたのは少し困ったけれど、帰るときに心から有り難うございました、と言われて本当にうれしかったです。

（ボランティア　沖タキ）

活動ジグソー4 小旅サービス



「小旅サービス」。大げさな名称である。しかし、いずれは文字通り小さな旅行サービスになることを願いつつ、毎週火曜日に運行している。

これは、区内でも市街地から少し離れた深江浜仮設住宅で不自由な生活を余儀なくされている一人住まいのお年寄りの、週一回ではあるが、生活必需品、食料等の買い物ツアーである。この話（車の運転と買い物の付添い）があった時、私に出来るかなあと思った。私の息子も仮設住宅で人様のお世話になっている。しかし、若く元気で何の不自由もなく恵まれている。一方、深江浜の仮設は交通の便が悪い。それに、あの渋滞だ。我々には想像の及ばない不便さがあるんだろうと、引き受けた。が、大変だ。今までしたこともない事ばかりのお年寄りの世話。だけど、小旅サービスに参加される人たちのなんと楽しそうな姿。喜びを全身で表現されている。車の中では昔話に花が咲く。今の話はでない。いや、しないのだ。お互いの身を案じてしたくないのだと思うと胸が熱くなる。

私にできることは何か。この人たちへのサービスとは何か、週１回ではあるが、今を大切に精一杯お世話しようと思う。そんな気持ちでハンドルを握り、買い物の介助をさせてもらっている。　きょうは、「申し込んだ公営住宅の場所が知りたい」というので、買い物に行く前にその地に車を走らせた。早く夢が実現するのを祈りつつ・・・。（小旅サービス担当・安田芳三）

８月は夏休みと盆休み。遠くの家族が帰ってきたり、病院も休みなど、依頼が減りました。またボランティアも子どもが家にいて来られない主婦などで、前月より少なくなりました。

サービス内容		6月	7月	8月
家事	掃除・調理等	56	64	57
介護	介護一般・話し相手	143	149	144
移送	車による通院・外出	63	73	54
	車による引越・荷物	22	14	14
	小旅サービス	4	4	4
その他	室内の荷物運び・移	15	6	2
住宅改善	大工仕事・修理等	3	0	12
ふれあいセンター		33	29	19
茶話やかテント・パラソル		6	9	4
ふれあいサロン		7	6	6
心のふれあいの集い・心のオアシス		4	11	1
その他のイベント		4	4	2
サービス件数		360	369	319
一日平均サービス件数		14	15	12
参加ボランティア総数		597	675	553
一日平均ボランティア数		24	25	20
登録ボランティア数（累積）		1277	1287	1311

10月のネットワーク・カレンダー　October／1996

日	月	火	水	木	金	土
		1	2 	3 ♧講演会「ボランティアの話」神戸市婦人会 ♡ふれあいサロン月例ミーティング	4 ♧講師／さわやか福祉財団リーダー研修会（～9/6 東京にて） ▲茶話やかタイム（御影公園仮設）	5 ♧パネラー「こころ豊かなコミュニティをめざして」ココロン・フェスティバル
6	7 ▲茶話やかパラソル（本庄中央仮設） ♡NW月例リーダー会「資生堂リラックス美容講座」	8 ◆ふれあいサロン（田中医院）	9	10 ◇第13回ふれあいダンス教室（六アイ 男5、男6）	11 ♡第17回東灘区ボランティア連絡会 ◆ふれあいサロン（渕中内科）	12 ♡東灘区地域ケアネットワーク交流集会
13 	14 ▲茶話やかパラソル（本庄中央仮設） ◇仮設住宅支援／丹波の秋ふれあいツアー（[illegible]）	15 ◆ふれあいサロン（河原医院）	16 ♡市民・連合ボランティアネットワーク現地代表者会議 ◆ふれあいサロン（深山医院）	17 ◆ふれあいサロン（神鋼小児科） ◆ふれあいサロン（川島クリニック）	18	19
20	21 ▲茶話やかパラソル（本庄中央仮設）	22 ◇仮設住宅支援／丹波の秋ふれあいツアー（[illegible]） ◆ふれあいサロン（藤田外科）	23 ◆ふれあいサロン（有光医院）	24 ◇川井公園仮設／日帰りバスツアー（有馬ヘルスセンター） ◆ふれあいサロン（富地クリニック）	25 ◆ふれあいサロン（高瀬内科）	26 ♧パネラー「市民活動・ボランティア活動の基盤づくり」市民活動制度連絡会
27	28 ▲茶話やかパラソル（本庄中央仮設）	29 ◇仮設住宅支援／丹波の秋ふれあいツアー（[illegible]） ◇さわやか福祉財団／インストラクター実地研修受入（1班）	30 ♤北海道厚田町／視察来所	31 ◇さわやか福祉財団／インストラクター実地研修受入（2班）		

・このカレンダーは、東灘・地域助け合いネットワークの活動のなかで、毎日の通常ワーク以外のスケジュールを載せています。（右のようにマーク分けしています）
・通常のワークというのは、お話し相手、通院送迎・介助、車イス外出介助、薬取り代行、買い物代行、などです。
・あなたにできるボランティア活動を、一緒にやりませんか。
・お電話、お待ちしています！　☎843－4029

◆　ふれあいサロン（午後2時～3時30分）
医院の待合室で地域の高齢者の生きがいづくりとネットワークづくり。歌、体操、手芸、など楽しみながらしています。
▲　茶話やかタイム（午前10時～12時）
昨年から区内仮設全域で通算65回行ってきた茶話やかテントは地域型仮設の空き部屋（ふれあいルーム）を利用しての「茶話やかタイム」に移行します。

♧　講演会、シンポジウムなどに出席
♡　各種会議に出席
♤　取材・来訪者予定
◇　他団体の企画・事業に協力

ご協力、御支援
ありがとうございます。

ばらボラも、おかげさまで第４号となりました。この発行にあたり、今回は岸和田東ロータリークラブよりきれいな萌黄色の印刷紙を寄贈いただき、印刷は平石写植印刷のご協力を得ています。また、私たち東灘・地域助け合いネットワークの活動は、様々な個人の方や団体からのご寄付で成り立っています。いただいたその都度、御礼はお送りしていますが、この紙面に皆様のお名前を載せることで改めて感謝の気持ちをお伝えしたいと思います。本当にありがとうございます。

※いただいた方のお名前を、昨年２月の当ネットワーク設立以降、今年８月末まで順に掲載しました。複数回の方は１回とし敬称略とさせていただきました。

吉本輝彦　NIRA職員有志一同　神奈川ワーカーズ生活クラブ生協　赤石千衣子　恵谷須磨子　大阪西ワイズメンズクラブ山本　野崎倫夫　京滋部メネット鈴木・岡本　ヤマオカヨシノリ　横山和義　上芝功博　さわやか福祉財団　ふれあいサービス堺つくしの会　伊藤康子　福田泰子　山川・杉浦　高品晶子　ヒガシヤマアキヨ　カワハラエイコ　岸和田女性会議　福永真巳子　上原和子　クニイユキコ　マスヤマケイコ　サノサキエ　ナガノエミコ　ヤジマアツコ　浜田洋子　片山彩　市倉　森脇和子　奈良ワイズメンズクラブメネット会　YMCA病院ボランティアの会　和歌山紀の川ワイズメンズクラブメネット会　小西尚・クサカリヤスヒロ　センテニアル・ワイズメンズクラブ　山田　大阪西ワイズメンズクラブ中村てる子　鈴木隆美　平野光二　大阪YMCA島幸弘　田村房子　金沢　大阪河内ワイズメンズクラブ　和歌山ワイズメンズクラブメネット会　イシイキョウコ　婦人民主クラブ　大月　中村幸代　摂津市社会福祉協議会　国分寺で室内音楽を楽しむ会　山田伸子　紀の川ワイズメンズクラブ　モリシタ、ノナカ、サカモト　タカオヤスタカ・ユウコ　ベンジャミン・B・ミツダ　震災被災者を支援する京都の会　フジミダイ地区福祉サービス　松本孝子　中川淑子　生活クラブ生協　児島嘉弘　まごころサービスあいの会石井和枝　小川泰子　矢野節子　小南　吉岡　紙谷昌子　赤崎宏介　望月あずさ　野口節子　ヒロモトユカリ　マツザワカズヨ　中瀬　やよい会　三好照子　岡田三千代　江戸川在宅支援グループ　増永明子　瀬戸弘　谷村操　桑山信子　泉谷　尾崎百合子　長寿社会文化協会　吉松　大阪ガス・エネルギー文化研究所　シマムラナオミ　大田　神奈川ワーカーズコンクティブ連合会　さわやか愛知　フジノセツコ・サダトシ　トヅカヤスコ　地域福祉サービスかがやき　東京ワーカーズコレクティブ協同組合　常峰美智子　矢野ヤエ　小野平二　サークル90　池田しづ　東原守　モリアサオ　トドロキトシオ・チエ村井　ヤマダアキラ　ナカノミキ　茅ヶ崎の未来を考える会（株）ヤブケンコウ業者一同　ヨシダテツコ　長谷川和夫　阪神大震災の被災者を応援するオホーツクの会　前原稔　染川　地域助け合いゆいの会　末澤美代子　東灘ロータリークラブ　三輪民子　山原一彦　小林喜久枝　まごころサービス宮崎センター　甲聖会紀念病院　助け合いワーカーズにじ　文化学園　クラブテラアマータ　モリトシヒデ　たんぽぽの会渡辺洋子　小澤ミナ　堤トシコ　油井富雄　マジマナオミ　杉並児童館関根他５名　小久保房子　深澤睦子　鈴木留美　アメリカンファミリー生命ボラボラ隊　内海雄司　ノウノモトツボタハジメ　高槻まごころ横手喜代　桜井市職婦人部　長江圭子　星野綾子　高見武　神奈川生活クラブ生協生活リビングクラブ戸手　正木正子　蛭井阿津子　後藤　カモンカズオ　フジカワサトシ　柏美穂　上原　山鳥元　浦千代子大阪ガス”小さな灯”運動　長岡まちづくりネットワーク　ナルモアツコ　粟野　吉田金満　雀部　大久保なる子　木川章子　川谷節　伊藤孝子　アイヨイシゲノブ　ナルモミチコ　京都福祉生協設立発起人会　山下順子　堤国武　池田卓矢　松川　前田寛

渡辺嘉久　(有) ピットイン　一色忠次　神戸キワニスクラブ　斉木ひとみ　太田こと　今井美智子　目黒かずお　イデミツコウユウカイ千葉ブロック有志　タラオカホコ　穐山　岸本光正　石津博徳　七条正彦　WAC鷹野　国際ロータリークラブ　関宏之　八尾市養護教育振興会　清原桂子　東江戸川ロータリークラブ　情報労連　塩塚仁　青葉台さわやかネットワーク↗

春日悠紀子　橋本よし子　塚口伍喜夫　京セラオプテック労組　平戸潤也　尼崎市園田地区民生児童委員協議会　佐々木泰彦　阪神淡路大震災・被災地の人々を応援する市民の会　川崎北生活クラブ生協福祉委員会　岡野洋一　神戸ベイロータリークラブ　畠中忠男　解脱会神戸教区　牧原秀雄

※今回は、御寄付いただいた方のみとなりましたが資金援助以外にも、物品の援助、人的援助などの御支援もたくさんいただいていますので、次の機会に掲載したいと思います。
今後ともご協力お願いいたします。

銀行振込　さくら銀行　甲南支店
普通口座　3994604
口座名義
東灘・地域助け合いネットワーク　中村順子
郵便振替口座　01140-9-88648
名称　東灘・地域助け合いネットワーク

どんな人⇔こんな人

ボランティア



■太美京（たみきょう）
■70歳
■東灘区西岡本在住
■ボランティアの昼食作り
■近所の人達で作る親睦会「悠友の会」のメンバー10名あまりと共に

当事務所を訪れたのは昨年3月だった。「働くことが大好きで、週2回の昼食作りは自分の健康作りと人生の張りになっている」とご本人は語る。限られた予算と不充分な設備のなかでの食事作りは苦労も多い。心のこもった昼食はワークを終えて帰ってくる他のボランティアをほっとさせ、さらに太美さんの楽しい話がそれに花を添える。ボランティアを支えるボランティアである。

■訂正とお詫び■

先月号6ページ「仮設で作っています！ 箸ふくさ」の記事文中、ふくさの大きさを「約20cm四方」としたのは「31cm四方」の誤りでした。訂正してお詫びいたします。

◎8月のボランティア登録者数－23名

夏休みとあって、静岡や岡山など各地から学生たちがやってきました。最年少は東京の女子中学2年生。ベテランのボランティアとペアになって仮設で一人暮らしのお年寄りを訪問しお話相手をしました。一日だけだった人も、またいつでも来てください。

登録して続いている皆さん、どうぞよろしくお願いします。

編集後記

●夏から秋へ。季節はめぐりうれしい今日この頃。涼しくって仕事もはかどるし、その後のお酒がまたおいしいもんね。(原)
●今月も編集後記まで漕ぎつけた。ホッとする間もなく来月号に・・・。月日の早さに焦りを感じる年頃です。(村山)
●可能な人は、ホームページも見てください。
(竹内)
●編集委員の役割ほとんどはたせず。反省！(上村)